

# 社会资本総合整備計画

『快適で安全なまちづくりを創出する公園整備(第2期)(防災・安全)』

令和7年3月

八幡市

## 社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	快適で安全なまちづくりを創出する公園整備（第2期）（防災・安全）										重点配分対象の該当							
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）				交付対象	京都府八幡市												
計画の目標	本市の都市公園は、供用後長期経過した公園が大半であり、公園施設の老朽化に伴う維持管理コストの増大が課題である。公園施設の計画的な維持管理の方針及び長寿命化計画を定め、施設の改築・更新を実施し、公園利用者の安全・安心の確保や公園施設に係るトータルコストの低減を図りながら、地域のいきわいと交流を育み、次世代へと継承していくために公園の整備を進めます。																	
計画の成果目標（定量的指標）																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>2ha未満の都市公園における老朽化した遊具の改築・更新等を行う施設割合の目標を60%とする。</li> <li>2ha以上の都市公園における老朽化した施設の改築・更新等を行う施設割合の目標を60%とする。</li> </ul>																		
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考								
							当初現況値	中間目標値	最終目標値									
							(R2当初)	(R4末)	(R6末)									
2ha未満の都市公園における老朽化した遊具を整備した施設割合 （整備率）（%）＝（改築・更新等を行った施設）／（改築・更新等を必要とする施設箇所数）×100							30%	45%	60%									
2ha以上の都市公園における老朽化した施設等を整備した施設割合 （整備率）（%）＝（改築・更新等を行った施設）／（改築・更新等を必要とする施設箇所数）×100							30%	45%	60%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	150.百万円	A	150.百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%						
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
										R2	R3	R4	R5	R6				
A12-001	公園	一般	八幡市	直接	八幡市		公園施設長寿命化対策支援事業	施設の改築・更新	八幡市						150	—	策定済	
A12-002	公園	一般	八幡市	直接	八幡市		公園施設長寿命化計画策定事業	市内92公園の公園施設長寿命化計画の見直し	八幡市						2	—	策定済	
A12-003	公園	一般	八幡市	直接	八幡市		公園施設長寿命化計画策定事業	市内92公園の施設調査	八幡市						19	—	策定済	
													小計（基幹事業）	171				
C 効果促進事業																		
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
													小計					
番号	一體的に実施することにより期待される効果													備考				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者		要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
													合計					
番号	一體的に実施することにより期待される効果													備考				

## 社会资本総合整備計画（防災・安全交付金）

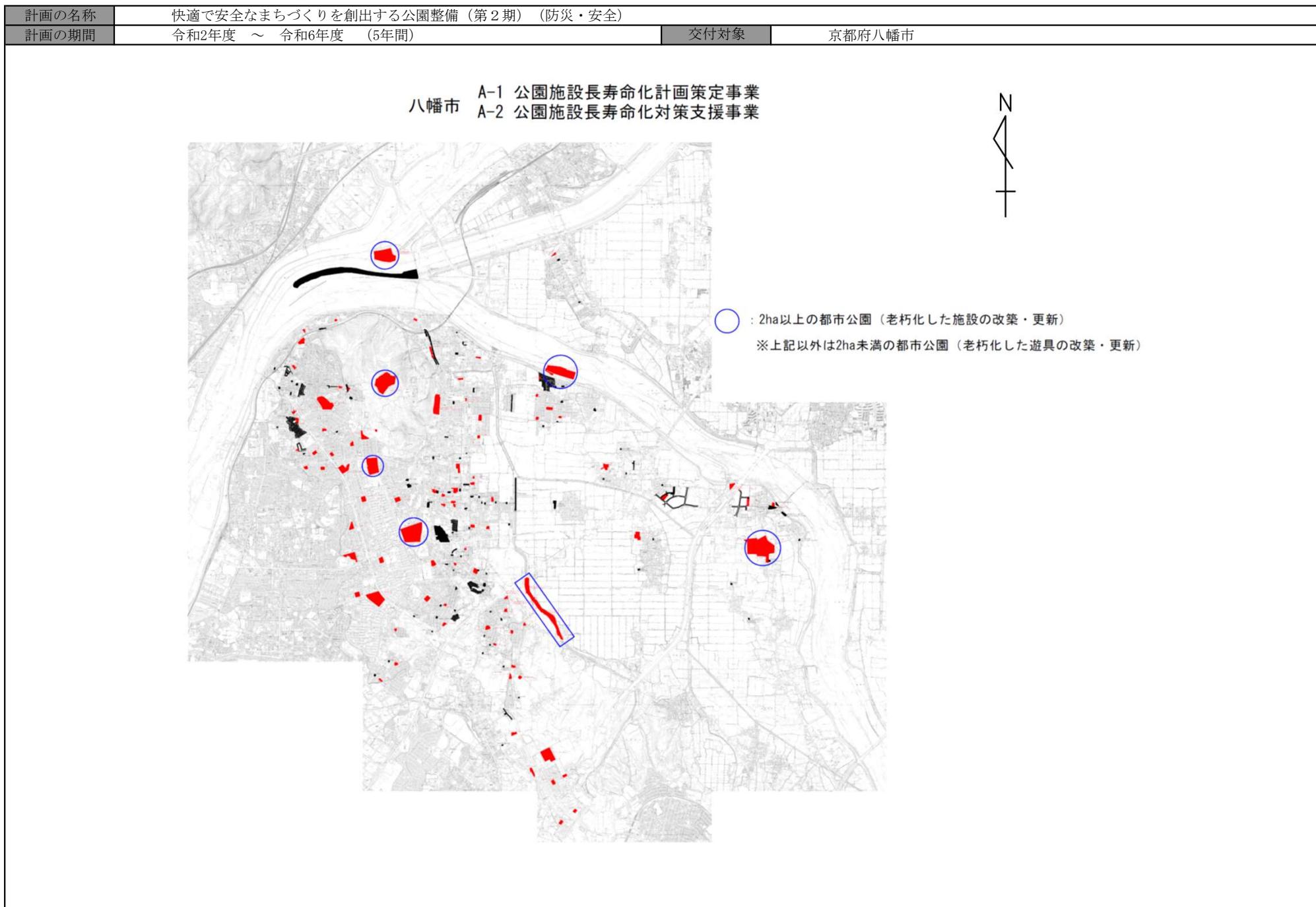
計画の名称	快適で安全なまちづくりを創出する公園整備（第2期）（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）			
計画の目標	交付対象 京都府八幡市			
本市の都市公園は、供用後長期経過した公園が大半であり、公園施設の老朽化に伴う維持管理コストの増大が課題である。公園施設の計画的な維持管理の方針及び長寿命化計画を定め、施設の改築・更新を実施し、公園利用者の安全・安心の確保や公園施設に係るトータルコストの低減を図りながら、地域のにぎわいと交流を育み、次世代へと継承していくために公園の整備を進めます。				

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	9.0	15.0	15.0	15.0	21.0
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交付額 (c=a+b)	9.0	15.0	15.0	15.0	21.0
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払済額 (e)	9.0	15.0	15.0	15.0	21.0
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 参考図面（防災・安全交付金）



# 社会资本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称 : 快適で安全なまちづくりを創出する公園整備(第2期)(防災・安全)

都道府県名 : 京都府八幡市

チェック欄

I 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	<input type="radio"/>
II 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	<input type="radio"/>
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	<input type="radio"/>